南アルプス市 平成 26 年度

事務事業マネジメントシート

 +]	アルノ人巾	平风	26	(兼)予算編成	《資料 美施	计幽算	킟 不汁	1'F J	双日 H	27	平 り	3月	31 日代	F凡	
		管内図作成事業						所属部局		建設部			単位番号		2014- 900149	
=	事務事業名		E	PIMIFIN,争未	_	_	所属								, , , ,	
						」実施計画事業	所属	担当						小宮山	勝己	
	基本政策	基I 本	II	うるおいと利便性	ものある都市づくり)	予算	科目	会計							
	政 策	計 1	.5	市街地·住環境の	の整備					の制度に	よる義	務的事業	施	設等維持	管理事業	
		画 体 系	24	計画的な土地利			事業	区分	□市	の制度に	よる義	務的事業	▽ そ	の他の事		
7	 事業期間	□ 単:		み 🔽 単年度繰過		年度)	注合	·根拠				協議会等	の負担会	<u> </u>		
				複数年度 ⁽ ∓度事業は次年度↓	~ 以降3年間の計画F	年度) 内容も記載			HI.			決算見違	<u>入</u>)			
務者	『市計画図及び者	『市計画	ョ総括区	Iの修正及びGISデ			項	目(細質	6)	金額(-	千円)	項目	(細節)	金客	頁(千円)	
事能	管内図 1:2,500、 総括図 1:15,000	1:10,0	00、1:2	5,000			設計管理	里及び測量	量委託料	2	8,579	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
ま の	SISの整備															
概							ļ									
要													計		28,579	
	現状把握(D 事務事業の目的		<u> </u>													
① 活動							⑤ 活動	動指標(事務事業の活			動量を表	す指標)	数字は記	入しない		
264	年度活動内容	都市計	·画図及	び都市計画総括図	(多) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位	単位										
		ノ。					\Rightarrow	ノル	正凶阻	作里方门				性	<u>.</u>	
274	年度活動予定							ウ			•••••					
2 🕏	対象(この事務事	業は	推、何を	対象にしているの	のか) * 人や自然	資源等		⑥ 対	象指標	(対象の	大きさる	を表す指標	票)数字(は記入した	よい	
										名	称			単	立	
市民·事業者						⇒	ア人	坐土粉					人 知	· ·		
								1 尹: ウ	未自奴					<u> </u>	·	
③ 意	意図(この事務事	業により	り対象を	どのような状態にし	ていくのか、どの。	ように変えるのか)		⑦成!	果指標	(対象にお	らける意[図の達成度	を表す指	6標)数字は	記入しない	
		••••••								名	称			単位		
限りな	なく正確な地形図	情報の	提供を行	うえるように整備する	る。		⇒	ア修	正回数	(金田)				巨	<u> </u>	
								11%	正凶田	性別				性	<u>[</u>	
4 J	ニ位目的(どのよ	うな結	果に結	古び付けるのか)			⑧上1	ノ: 8 <mark>) 上位成果指標(結果</mark>			成度を表	す指標)数字は訂	己入しない		
		••••••		••••••		→ 7.±		名称				単位				
市民	・事業者が的確な	土地利]用がで	きるようにする。				地利用事業件数				1午				
								11								
							J I									
(2) 특	事業費・指標の排	生移	単位	24年度 (決算·実績)	25年度 (決算·実績)	26年度 (決算見込·実績)		7年度 算·目標)						最終	年度コスト・目標)	
	国庫支	出金	千円													
年間	財工国庫支出	出金出金	千円													
年間手	財 国庫支出 原支出	出金 1金 債	千円 千円 千円													
年間 トー	財 国庫支 期 県支出 源 地方 内 その その 一般	出金 法 债 他	千円													
年間トータ	財 順 東 源 ル 海 ル ラ で で 一 般 も 一 一 の 一 一 一 一 一 一 一 一 一 般 も の 一 一 般 も の 一 一 を の も の も り も り も り も り も り も り も り も り も	出金 金 債 他 が (A)	千円 千円 千円 千円 千円			(決算見込·実績) 28,579 28,579			0				目標)	(トータル:		
年間トータルコ	財 国庫支出 原支出 原文出 原内 一般 一般 事業費計 正規職員従乳	出金 情 他 が源 (A) 事人数	千円 千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579					標)		目標)	(トータル:	コスト・目標)	
年間トータルコス	財 国庫支出	出金 遺 遺 他 が源 (A) 手人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579 240			0		標)		0	(トータル:	コスト·目標) 0	
年間トータルコ	財 国庫支出	出金 遺 遺 他 が源 (A) 手人数	千円 千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579					標)		0	(トータル:	コスト・目標)	
年間トータルコス	国庫支出	出金 1金 1個 1万 (A) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	財源 国庫支出 学	出金 1金 1個 1万 (A) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	千円 千円 千円 千円 千八 時間 千円	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	国庫支出	出金 位 位 (A) 5人数 目 (B) アイウ	千円円 千円円 千八間 千円円	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	国庫支出	出金 位 位 (A) 5人数 目 (B) アイウ	千円円 千千円円 千千八時 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	国庫支出	出金 (大源) (A) (A) (B) アイウアイウ	千円円円 千千人 間 千年 人 社	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 2 240 1,092 29,671 4.0			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	財源内訳 事業職 不完的 事業職 不完的 事業職 不要責任 不完的 事業職 不要責員 不要責員 不要 不	出金 情 (A) (A) (A) (B) アイウアイウア	千円円円 千千八 時 千千 種 人社	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579 2 240 1,092 29,671 4.0			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコス	国庫支出	出金 情 (A) (A) (A) (B) アイウアイウア	千円円円 千千人 間 千年 人 社	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 2 240 1,092 29,671 4.0			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコスト	財源内訳 事業職 不完的 事業職 不完的 事業職 不要責任 不完的 事業職 不要責員 不要責員 不要 不	出金 (大源) (A) (A) (B) アイウアイウ	千円円円 千千八 時 千千 種 人社	(決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 28,579 2 240 1,092 29,671 4.0			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコスト	Tan	出金 (A) (A) (B) (F) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P	千円	(決算·実績) 0 0 0	(決算·実績) 0 0 0	(決算見込·実績) 28,579 28,579 2 240 1,092 29,671 4.0 1.0 4.0			0		(0)		0	(トータル:	コスト·目標) 0 0	
年間トータルコスト (3)こ	Table Ta	出金 情他 (A) (A) (B) アイウアイウアイ タ り	千円円 千千八 時千千 一 一 種 件	(決算·実績) 0 0 0 0 x y x y x x x x x x x x x x x x	(決算·実績) 0 0 0 0 (決算・実績)	(決算見込·実績) 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 1.0 4.0	(予)	算 - 目標)	0 0	(計画・目	(A)	(計画・	0 0 0	(h—\$1).	<u> 0</u> 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① (3) ① (3) ② (3) ② (3) ② (3) ② (3) ② (3) ② (3) ② (4) ② (4) ② (4) ② (4) ② (5) ② (5) ② (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ④ (5) ④ (5) ⑤ (5) ⑥ (Table Ta	出金 (A) (A) (B) (A) (B) (B) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	千円 千円円 千千人時間 千千種 人社 回種 件	対象者・社会状況	(決算・実績) 0 0 0 0 2等)の変化、市長平成15年度の合併た。	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等 非時に、各町村ごと	に管理さ	算・目標)	0 0 0 0 た都市	計画図を	0 0 0 0	(計画・	目標)ののののつてから	「トータル」	0 0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① (1) (2)	国東支出 東東 東東 東東 東東 東東 東東 東東	出: 情他 が(A人間) アイウアイウアイ 巻と く状況	千円円円 千千円円 千千八 時千千種 人社 回種 件 状況(を経る)	(決算・実績) 0 0 0 0 が象者・社会状況 はで開始されたの または5年前と	(決算・実績) 0 0 0 0 1 2等)の変化、市 E 平成15年度の合併た。 土地の開発は減少	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等 中時に、各町村ごと	に管理さ	算・目標)	0 0 0 0 た都市	計画図を	(表) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(計画・	日標) 0 0 0 0 でから ず土地和	「トータル	□ A.ト·自標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① ② (1) ② (1) ② (2) (2) (3) ① (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	国東支出 東東 東東 東東 東東 東東 東東 東東	出金 (A 人間) (B) (A 人間) (B) (A 人間) (B) (B) (B) (B) (B) (C) (C) (C	千円円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千種 人社 回種 件 (状次経経 は開始によった。)	(決算・実績) の の の の が象者・社会状況 はで開始されたの きまたは5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) (決算・実績) 0 0 0 0 1 E等)の変化、市民 平成15年度の合併 た。 土地の開発は減少 れており、注目地 は対しており、注目地	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等	(予算)	算・目標)	の 0 0 0 た都市 Fェンジlえ、県	計画図を抱え、マスター	標) 0 0 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(計画・	日標) 0 0 0 0 でから事 ず土地和	「トータル 「トー	口スト·目標 0 0 0 0 が必要で	
年間トータルコスト 3 ① ② ② ③ ① ② ②	国際 東大田 東大田 東大田 東大田 東大田 東京田 東田 東	出 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	千千千十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) (決算・実績) 0 0 0 0 1 E等)の変化、市民 平成15年度の合併 た。 土地の開発は減少 れており、注目地 は対しており、注目地	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等	(予算)	算・目標)	の 0 0 0 た都市 Fェンジlえ、県	計画図を抱え、マスター	標) 0 0 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(計画・	日標) 0 0 0 0 でから事 ず土地和	「トータル 「トー	口スト·目標 0 0 0 0 が必要で	
年間トータルコスト (3) ① ② ③	国際 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	出金 (A) (A) (A) (B) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C	千千千人時千千種人社回種件、次な経験では、一点ができた。	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 1等)の変化、市E 平成15年度の合併た。 土地の開発は減少れており、注目地址 平成15年度の合併	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等	(予算)	算・目標)	の 0 0 0 た都市 Fェンジlえ、県	計画図を抱え、マスター	標) 0 0 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(計画・	日標) 0 0 0 0 でから事 ず土地和	「トータル 「トー	口スト·目標 0 0 0 0 が必要で	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) 引 (4) 引 (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	国際 東大田 東大田 東大田 東大田 東大田 東京田 東田 東	出 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	千千千千人 時千千種 人社 回種 件 (状)な経 はまた。 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な経 大大な 大大な	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 1 中球は15年度の合併た。 土地の開発は減少れており、注目地対 平成15年度の合併表。	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 R意見等	に管理さ	算・目標) 学れてい ンターラ 修正に加 し、都可	の 0 0 0 0 た都市 デェンジ iえ、県 行計画基	都市計画課						
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ① (4) ① (5) ② (5) ② (6) ② (7) ② (7) ③ (7) ② (8) ② (8) ② (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ③ (9) ④ (9) ④ (9) ⑤ (9) ⑥ (9	財源内訳 事規 で	出った。	千千千千千千千年	(決算・実績) 0 0 0 0 が象者・社会状況障で開始されたの 等または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか?	(決算・実績) (決算・実績) 0 0 0 0 0 1 0 1 0 1 0 0 1 0 0	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 28,579 2,000 1,092 29,671 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0	に管理さ 動所のイ 期的な組 を している	算・目標) ジれてい ンター・ 多正に加 「 」 「	の 0 0 0 0 た都市 Fェンジ 1え、県 5計画表	計画・目 計画図を を抱え、マスター 基本図が は出て	標) 0 0 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(計画・ を正を行っ 時間関連にておる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日標) 0 0 0 0 0 0 でから ず土地末 にも対応 でも対応 ・でも対応	事業として リ用計画を おすること 正を求めら	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ② ③ (4) ② ③ (4) ② ③ (5) ② ③ (4) ② ② ③ (5) ② ② ③ (6) ② ② ③ (7) ② ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ③ ② ③ (7) ④ ② ③ (7) ④ ② ③ (7) ④ ② ③ (7) ④ ② ③ (7) ④ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ③ (7) ⑥ ② ④ ③ (7) ⑥ ② ④ ③ (7) ⑥ ② ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④	国東支出 東東 東東 東東 東東 東東 東東 東東	出っ情 他 源 (A) 関 ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ ア イ ウ の 、 の の の の の の の の の の の の の	千千千千千千年 一年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) (決算・実績) 0 0 0 0 0 1 0 1 0 1 0 0 1 0 0	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 240 1,092 29,671 4.0 4.0 1.0 4.0 **C意見等 ・対している ⇒【内	に管理さ 動所のイ 期的な組 を している	算・目標) ジれてい ンター・ 多正に加 「 」 「	の 0 0 0 0 た都市 Fェンジ 1え、県 5計画表	計画・目 計画図を を抱え、マスター 基本図が は出て	標) 0 0 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(計画・ を正を行っ 時間関連にておる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日標) 0 0 0 0 0 0 でから ず土地末 にも対応 でも対応 ・でも対応	事業として リ用計画を おすること 正を求めら	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
年間トータルコスト 3 ① ① ② ③ (4)① ② 。	財源内訳 事規 (A) + 標 (A) + で (A)	出金 (A) (A) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C	千千千千人時千千種 一十千千年 一十千千年 一十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十十年 一十十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十年 一十十十十年 一十十十十十十十十十十	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 1 0 1 0 1 0 0 1 0 0	(決算見込・実績) 28,579 28,579 28,579 28,579 2,000 1,092 29,671 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0	に管理さ 動所のイ 朝的な もしている むしている おむね10	算・目標) されてい ンター 多正に加 し、都市	の 0 0 0 0 1 た都市 Fェンジ 1 1 2 1 2 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計画・目 計画図を を抱え、マスター 基本図が 関は出て 新を行う、	標) 0 0 0 0 0 7プラ状に いない いととし	(計画・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	日標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 ず上地科 にも対す、修 - - - - - - - - - -	事業として がおすること ですることで求めら	0 0	

	事務事業名	管内図	作成事業		<mark></mark>	f属部	建設部	所属課	都市計	画課
2	評価(Check1)扛	旦当者による事	後評価 (複数	数年度事業は途中	中評価)	•		•		
	①政策体系との整合 この事務事業の目的に の施策に結びつき、貢 意図が上位目的に結び	ま市の政策体系 i献しているか?	□ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒ 【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 結びついている ⇒ 【理由↓】 計画的な土地利用を図り、計画的なまちづくりを築くうえで必要不可欠な資料であるため、上位目的に結びついている。							
的妥当	② 公共関与の妥当 この事務事業を税金を わなければならないの 民間やNPO、市民協	を投入して市が行)か?	□ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 妥当である ⇒【理由↓】 都市計画法による都市計画及び計画的なまちづくりを推進するための必要不可欠な資料であるため、市が修正・管理を行うことは妥当である。							
平	は可能か?		事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働							
囲	③ 維持・継続の妥当 現状の対象と意図、成 の事務事業を将来にお していくことは妥当かる 要性を見直す余地はお	え果から考えて、こ わたり、維持・継続 ?目的や事業の必								
	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をす 業の目的に向けて現れ 上させることはできるが は何が原因でできない	「る事で、事務事 伏よりも成果を向 か?できない場合	かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 「「の上余地がない ⇒【理由↓】 計画的に内容の修正・更新を行うことで、より正確な情報を提供できる。							
有	⑤ 類似事業との統廃	合・連携の可能性	□ 類似事務署	事業がある ⇒(類似す	する事務事業の	名称を記入	(1)			
1年	類似した目的を持つ事るか?類似事務事業だ 事務事業との統合や過できるか?	がある場合、その	□ 統合・連携ができる □ 試合・連携ができる □ 統合・連携ができない □ 統合・連携ができない □ 総合・連携ができない □ 世由↓】 世部局の同様のシステム及び事業と統合することにより、相互の関連性が取れると同時に、修正にかかる費用も圧縮できると考える。 ☑ 類似事務事業がない							
	⑥ 休止・廃止した時止・廃止の可能性この事務事業を休止・響はあるか?また成界止・廃止することはでき	廃止した場合影 限から考えて、休	 影響なし ✓ 株止・廃止ができる ✓ 株止・廃止できない ⇒【理由↓】 土地利用を検討する上での資料として不十分であり、申請・協議等に支障をきたす。 検討する上で重要な資料であるため。 							
効率は	⑦ 事業費の削減余 成果を下げずに事業費 できないか?(仕様や) 住民の協力など)	費(コスト)を削減	■ 削減余地:▼ 削減余地:できるだけ既存 ているため。		· -		3評価(Check2)・4 ろを避け、コストを限り			画を行っ
	⑧ 人件費の削減余成果を下げず人件費をかって事業のやり方の時間の削減や臨時職託による削減はできる。	を削減できない 見直しによる業務 員対応や外部委	 □ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ■ 削減余地がない ⇒【理由↓】 都市計画法による都市計画及び計画的なまちづくりを推進する業務であることから、職員による業務のため。 							
公 ⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余 地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っ にいないか?受益者負担を見直す必要 はないか?公平公正か? 「 見直し余地がある →【理由・具体案↓】 → 3評価(Check2)・4今後の 「 はないかの内容が一部の受益者に偏っ でいないか?受益者負担を見直す必要 はないか?公平公正か?						1今後の方向性	に反映			
	評価(Check2)打		こよる評価結	果と総括						
	1次評価者としての		수배 보니	<mark>(2)1次評価の総括</mark> 管内図の修正・更新						
	 ①目的妥当性 ②有効性 	適切 □見直し		他の部局と連携し、身						
		適切 □見直し								
	_	適切 □見直し								
	今後の方向性(事) 今後の事務事業の)			≧める)・・・複数選択	可		(3)	改革・改善によ	る方向性	
	廃止(目的妥当性①、	②、③の結果)		合・連携(有効性⑤の)結果□ 公平性		性9の結果)			
	休止(目的妥当性①、			上(有効性④の結果)		推持(全評値	西項目で適切)	_ %	コスト水準	.
	必要性検討(目的妥当)改革改善案につい		果)□ コスト肖	川减(効率性力、⑧の部	結果)∐ 終了			1 削減		_
·····								成 <u>上</u> 型果維 水持		
4	改革改善を実現する	る上で解決せべる	を課題レその品	7 決策			(5)	準低下 ※廃止・休止 事務事業優先度		
+)	以平以古《大坑》			+//						75.20千月
							成	果優先度評価網	丰	

コスト削減優先度評価結果